

## II-9. 勤務種類の登録

### 概要

出勤、休日、休日出勤、年休、積立年休、特別休暇、欠勤、代休、振出、振休、連続勤務、休業、時間消化休暇等、勤務の種類を設定します。

「勤務種類」と、「就業時間帯」を組み合わせるスケジュールを設定し、その日の就業時間、残業時間を計算します。例えば、勤務種類が「出勤」の場合、「就業時間帯」に登録された「就業時間・休憩時間・残業時間」の内容に従って就業計算を行います。

### 画面説明

#### 《勤務種類の登録 画面イメージ》

#### 《勤務種類の登録 項目説明》

- (1) 勤務種類一覧 登録されている勤務種類のコードと名称を一覧表示します。
- (2) 勤務種類コード 勤務種類の登録番号を入力します。001～999までの数字が設定できます。桁数が足りない場合には前ゼロ編集されます。
- (3) 勤務種類名 勤務の種類の詳細名称を登録します。
- (4) 勤務種類略名 勤務種類の略名を登録します。正式名称の前から3文字分が自動的に入りますが変更可能です。ここで設定した略名は「日別実績の修正」や各種帳表に表示されます。
- (5) 勤務種類記号 勤務の種類を登録します。「スケジュール」－「個人スケジュールの修正(月間)」で使用します。

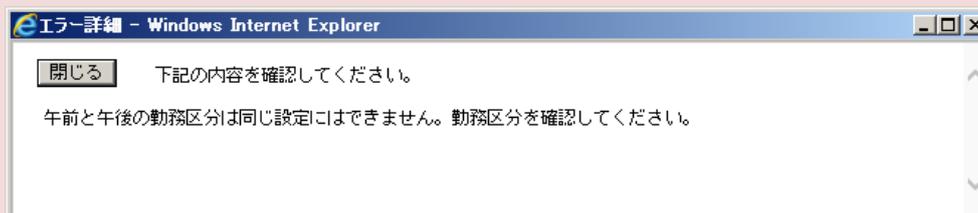
- (6) 備考 登録する勤務種類についての説明を入力してください。日別実績の修正などの「勤務種類選択画面」に表示されます。どの勤務種類を選択するとよいか分かる説明を入力すると便利です。
- (7) 1日半日区分 「1日」「半日」のいずれかを選択します。  
「1日」は、1日同一の勤務種類で勤務する場合に選択します。「半日」は、「午前」と「午後」で異なる勤務種類で勤務する場合に選択します。
- (8) (勤務の分類) 勤務の分類を選択します。  
「出勤」「休日」「休日出勤」「年休」「積立年休」「特別休暇」「欠勤」「代休(代休の管理を行うときのみ)」「振出(振休の管理を行うときのみ)」「振休(振休の管理を行うときのみ)」「連続勤務」「休業」「時間消化休暇」から選択してください。  
※半日の場合、「午前」と「午後」でそれぞれ選択します。  
※半日の場合、「休日出勤」「連続勤務」「休業」は選択できません。  
詳細は下記の(9)～(21)を参照してください。一度登録すると分類の変更はできませんので、変更する場合は削除してから登録してください。

## 注意!

「半日」選択時、登録できない勤務種類の組み合わせがあります。

<登録制限事項>

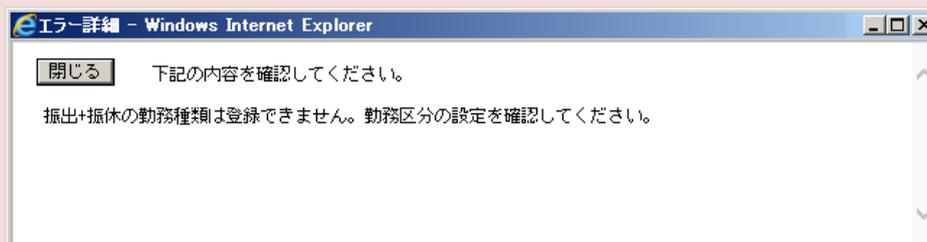
①午前午後同一の勤務種類を選択した場合



②組み合わせ不可の勤務種類

- ・振出+振休
- ・積休+代休
- ・積休+時消
- ・積休+年休
- ・特休+欠勤
- ・積休+特休
- ・積休+欠勤

(例) 振出+振休で登録しようとした場合



※登録可能な勤務種類は「Ⅱ-9-14 組み合わせ可能勤務種類一覧」を参照してください。



## 出勤

9 1日

出勤

出勤時刻自動セット  
 退勤時刻自動セット  
 日勤、夜勤時間を求めない(様式9用)

● 半日

午前 出勤 午後 休日

出勤時刻自動セット  
 退勤時刻自動セット  
 日勤、夜勤時間を求めない(様式9用)

公休日として扱う  
 休日日数としてカウントしない

年休付与出勤率の扱い 出勤とみなす(分子に加算する)

※年休付与出勤率の扱いを切り替えた場合、当月以降にのみ反映され、過去月には反映されません。

## 項目の意味

### (9) 出勤

出勤日として扱う勤務種類です。就業時間帯により就業時間・残業時間を求めます。

#### ①「出勤時刻自動セット」

直出、直行時等、就業情報端末にカードを通せないため、固定時刻をセットしたい場合にチェックを付けます。チェックされていると、「就業時間帯の登録」－「就業時間帯」で設定してある始業時刻を自動的に出勤時刻とします。「午後出勤」の場合は、「就業時間帯の登録」－「午後開始時刻」を出勤時刻とします。

※打刻を行っている場合は打刻を優先します。

#### ②「退勤時刻自動セット」

直帰時等、就業情報端末にカードを通せないため、固定時刻をセットしたい場合にチェックを付けます。チェックされていると、「就業時間帯の登録」－「就業時間帯」で設定してある終業時刻を自動的に退勤時刻とします。「午前出勤」の場合は「就業時間帯の登録」－「午前終了時刻」を退勤時刻とします。

※打刻を行っている場合は打刻を優先します。

#### ③「日勤時間、夜勤時間を求めない(様式9対応)」

出張の場合など、様式9に出力する時間数に含めない場合にチェックをつけてください。

チェックをつけた場合、スケジュールや日別実績で日勤時間、夜勤時間が計算されません。

※病院オプション購入時に表示されます。

#### ④「年休出勤率の扱い」

※出勤では選択できません。

## 休日

10 1日  
休日

公休日として扱う  
 非勤務日として扱う  
法定内休日 として扱う

● 半日  
午前 休日 午後 振出

公休日として扱う  
 休日日数としてカウントしない

出勤時刻自動セット  
 退勤時刻自動セット

年休付与出勤率の扱い 出勤とみなす(分子に加算する)  
※年休付与出勤率の扱いを切り替えた場合、当月以降にのみ反映され、過去月には反映されません。

## 項目の意味

### (10) 休日

休日として扱う勤務種類です。  
スケジュールにて「休日」が登録されている日に打刻があった場合は、自動的に勤務種類を「個人情報の登録」－「休日出勤時勤務種類」で設定された勤務種類に変更します。  
※勤務種類の変更は「計算区分の登録」－「休日打刻設定」の指定が「勤務を変更する」のみに限ります。

#### ①「公休日として扱う」

公休日として扱う場合にチェックをつけてください。  
スケジュールにて「公休」が登録されている日に打刻があった場合は、自動的に勤務種類を「個人情報の登録」－「公休出勤時勤務種類」で設定された勤務種類に変更します。「公休出勤時勤務種類」の設定がされていない場合は「休日出勤時勤務種類」に変更します。  
※勤務種類の変更は「計算区分の登録」－「休日打刻設定」の指定が「勤務を変更する」のみに限ります。

#### ②「非勤務日として扱う」

非勤務日として扱う場合にチェックをつけてください。チェックをつけた場合は「計算区分の登録」－「休日打刻設定」の指定が「勤務を変更する」としていても自動で勤務種類を変更しません。  
※半日の場合は利用できません。

#### ③「法定内休日として扱う」

法定内休日、法定外休日、法定外休日（祝日）から選択してください。  
※半日の場合は利用できません。

#### ④「休日日数としてカウントしない」

休日日数を0日として扱いたい場合にチェックをつけてください。  
「半日」出勤＋休日または、休日＋出勤の勤務種類の場合のみ利用できます。

## POINT

レイバースケジュールを利用する場合は、「非勤務日として扱う」設定となっている休日が必要になります。レイバースケジュールを利用する場合には必ず1つ以上登録してください。

## 休日出勤

11 ● 1日

休日出勤

<input type="checkbox"/> 出勤時刻自動セット	<input type="checkbox"/> 代休取得として処理する
<input type="checkbox"/> 退勤時刻自動セット	<input type="checkbox"/> 公休日として扱う
<input type="checkbox"/> 振休日の休日出勤（使用すると振休残数が減る）	法定内休日として扱う

○ 半日

午前 選択してください 午後 選択してください

年休付与出勤率の扱い 出勤としない（分子に加算しない）

※年休付与出勤率の扱いを切り替えた場合、当月以降のみ反映され、過去月には反映されません。

## 項目の意味

### (11) 休日出勤

休日出勤として扱う勤務種類です。就業時間帯により休日出勤時間を求めます。

- ①「出勤時刻自動セット」  
直出、直行時等、就業情報端末にカードを通せないため、固定時刻をセットしたい場合にチェックします。チェックされていると、「就業時間帯の登録」－「就業時間帯」で設定してある始業時刻を自動的に出勤時刻とします。  
※打刻を行っている場合は打刻を優先します。
- ②「退勤時刻自動セット」  
直帰時等、就業情報端末にカードを通せないため、固定時刻をセットしたい場合にチェックします。チェックされていると、「就業時間帯の登録」－「就業時間帯」で設定してある終業時刻を自動的に退勤時刻とします。  
※打刻を行っている場合は打刻を優先します。
- ③「振休日の休日出勤（使用すると振休残数が減る）」  
振休を消化したい場合にチェックします。振休を予定していた日に休めなくなり、休日出勤した場合に利用します。
- ④「代休取得として処理する」  
代休を前提とした休日出勤の場合は「代休取得として処理する」にチェックします。
- ⑤「公休日として扱う」  
公休日として扱う場合にチェックします。公休の予定日に休日出勤をした際にも公休日数を減らしたい場合に利用します。

- ⑥「法定内休日として扱う」  
法定内休日、法定外休日、法定外休日（祝日）から選択してください。
- ⑦「年休付与出勤率の扱い」  
出勤率の分子に加算して出勤とみなすか、または分母から減算して全働日から除外したい場合に設定します。

## 年休

⑫

1日

年休

振出として扱う

---

半日

午前 年休  午後 休日

振出として扱う

公休日として扱う

休日日数としてカウントしない

年休付与出勤率の扱い

※年休付与出勤率の扱いを切り替えた場合、当月以降にのみ反映され、過去月には反映されません。

## 項目の意味

(12) 年休

年次有給休暇として扱う勤務種類です。  
年次有給休暇を消化します。

- ①「振出として扱う」  
振出として扱う場合にチェックします。振出の予定日に特別休暇を利用して振出扱いとしたい場合に設定します。

## 積立年休

13 ● 1日

積立年休

振出として扱う

● 半日

午前 積立年休 午後 休日

振出として扱う

公休日として扱う

休日日数としてカウントしない

年休付与出勤率の扱い 出勤とみなす(分子に加算する)

※年休付与出勤率の扱いを切り替えた場合、当月以降にのみ反映され、過去月には反映されません。

## 項目の意味

(13) 積立年休 積立年休として扱う勤務種類です。積立年休を消化します。「積立年休」より年休消化する勤務種類としたい場合に利用します。

- ①「振出として扱う」  
振出として扱う場合にチェックします。振出の予定日に特別休暇を利用して振出扱いとしたい場合に設定します。

## 特別休暇

14 ● 1日

特別休暇

集計区分  
特別休暇1

振出として扱う

● 半日

午前 特別休暇 午後 休日

集計区分  
特別休暇1

振出として扱う

公休日として扱う

休日日数としてカウントしない

年休付与出勤率の扱い 出勤とみなす(分子に加算する)

※年休付与出勤率の扱いを切り替えた場合、当月以降にのみ反映され、過去月には反映されません。

## 項目の意味

(14) 特別休暇 特別休暇として扱う勤務種類です。就業計算（月別）で集計区分に設定した枠（特別休暇1～30）に合計日数を集計します。

- ①「集計区分」：合計日数を集計する集計枠（30枠）から選択します。

- ②「振出として扱う」  
振出として扱う場合にチェックします。振出の予定日に特別休暇を利用して振出扱いとしたい場合に設定します。
- ③「年休付与出勤率の扱い」  
出勤率の分子に加算して出勤とみなすか、または分母から減算して全労働日から除外したい場合に設定します。

## 欠勤

15

● 1日  
欠勤

集計区分  
欠勤1

振出として扱う

---

● 半日  
午前 欠勤      午後 振出

集計区分 欠勤1

振出として扱う

出勤時刻自動セット  
 退勤時刻自動セット

年休付与出勤率の扱い 出勤とみなす(分子に加算する)

※年休付与出勤率の扱いを切り替えた場合、当月以降にのみ反映され、過去月には反映されません。

## 項目の意味

### (15) 欠勤

欠勤として扱う勤務種類です。就業計算（月別）で集計区分に設定した枠（欠勤1～30）に合計日数を集計します。

- ①「集計区分」：合計日数を集計する集計枠（30枠）から選択します。
- ②「振出として扱う」  
振出として扱う場合にチェックします。振出の予定日に欠勤を利用して振出扱いとしたい場合に設定します。
- ③「年休付与出勤率の扱い」  
出勤率の分子に加算して出勤とみなすか、または分母から減算して全労働日から除外したい場合に設定します。  
※半日の場合は利用できません。

## 代休

16

● 1日  
代休

公休日として扱う  
 振出として扱う  
法定内休日 として扱う

● 半日  
午前 代休 午後 休日

公休日として扱う  
 振出として扱う  
法定内休日 として扱う

公休日として扱う  
 休日日数としてカウントしない

年休付与出勤率の扱い 全労働日から除外(分母から減算)  
※年休付与出勤率の扱いを切り替えた場合、当月以降にのみ反映され、過去月には反映されません。

## 項目の意味

### (16) 代休

代休として扱う勤務種類です。休日出勤により発生した代休を取得します。代休使用数は1日の加算となります。代休は「機能の選択」-「設定1」の「代休の管理」が「する」の場合で、「会社情報の登録」の「代休の設定」の休日出勤時間が「代休発生に必要となる休日出勤時間」の1日または半日以上だった場合に発生し、代休可能数に相当数加算されます。「代休発生に必要となる休日出勤時間」は、就業時間帯の登録-「代休・深夜」でも設定可能です。

- ①「公休日として扱う」  
公休日として扱う場合にチェックをつけてください。チェックを付けた場合は代休を取得すると同時に公休としても扱います。
- ②「振出として扱う」  
振出として扱う場合にチェックします。振出の予定日に代休を利用して振出扱いとしたい場合に設定します。
- ③「法定内休日として扱う」  
法定内休日、法定外休日、法定外休日（祝日）から選択してください。

## 振出

① 1日

振出

出勤時刻自動セット

退勤時刻自動セット

● 半日

午前 振出

午後 休日

出勤時刻自動セット

退勤時刻自動セット

公休日として扱う

休日日数としてカウントしない

年休付与出勤率の扱い 出勤とみなす(分子に加算する)

※年休付与出勤率の扱いを切り替えた場合、当月以降にのみ反映され、過去月には反映されません。

## 項目の意味

### (17) 振出

振替出勤として扱う勤務種類です。「各種機能の設定」で「振休の管理」を「しない」とときには設定できません。

#### ① 「出勤時刻自動セット」

直出、直行時等、就業情報端末にカードを通せないため、固定時刻をセットしたい場合にチェックを付けます。チェックされていると、「就業時間帯の登録」－「就業時間帯」で設定してある始業時刻を自動的に出勤時刻とします。

※打刻を行っている場合は打刻を優先します。

#### ② 「退勤時刻自動セット」

直帰時等、就業情報端末にカードを通せないため、固定時刻をセットしたい場合にチェックを付けます。チェックされていると、「就業時間帯の登録」－「就業時間帯」で設定してある終業時刻を自動的に退勤時刻とします。

※打刻を行っている場合は打刻を優先します。

## 振休

18 1日  
振休

公休日として扱う  
法定内休日 として扱う

● 半日  
午前 振休 午後 休日

公休日として扱う  
 公休日として扱う  
 休日日数としてカウントしない

年休付与出勤率の扱い 出勤としない(分子に加算しない)  
※年休付与出勤率の扱いを切り替えた場合、当月以降にのみ反映され、過去月には反映されません。

## 項目の意味

### (18) 振休

振替休日として扱う勤務種類です。「各種機能の設定」で「振休の管理」を「しない」とときには設定できません。

- ①「公休日として扱う」  
公休日として扱う場合にチェックをつけてください。チェックを付けた場合は振休を取得すると同時に公休としても扱います。
- ②「法定内休日として扱う」  
法定内休日、法定外休日、法定外休日（祝日）から選択してください。「1日」の場合に利用できます。

## 連続勤務

19 1日  
連続勤務

## 項目の意味

### (19) 連続勤務

連続勤務として扱う勤務種類です。  
4 8 時間勤務時間制等で、勤務開始日の翌日に設定してください。

## 休業

20

1日  
休業

休業区分  
産前休業

半日  
午前 選択してください 午後 選択してください

年休付与出勤率の扱い 出勤とみなす(分子に加算する)

※年休付与出勤率の扱いを切り替えた場合、当月以降にのみ反映され、過去月には反映されません。

## 項目の意味

### (20) 休業

休業として扱う勤務種類です。

- ①「休業区分」  
「産前休業」「育児休業」「介護休業」「傷病休業」「任意休業1～4」「産後休業」を設定できます。すでに登録されている休業区分を使って勤務種類を登録することはできません。
- ②「年休付与出勤率の扱い」  
「任意休業1～4」の場合に設定が可能です。  
出勤率の分子に加算して出勤とみなすか、または分母から減算して全労働日から除外したい場合に設定します。

## 時間消化休暇

① 1日

時間消化休暇

振出として扱う

● 半日

午前 時間消化休暇 午後 休日

振出として扱う

公休日として扱う

休日日数としてカウントしない

年休付与出勤率の扱い 時間年休時のみ出勤扱い

※年休付与出勤率の扱いを切り替えた場合、当月以降にのみ反映され、過去月には反映されません。

## 項目の意味

### (21) 時間消化休暇

時間年休や60H超休で1日、半日単位の休暇を消化する際に使用する勤務種類です。消化休暇として扱う勤務種類です。

#### ①「振出として扱う」

振出として扱う場合にチェックします。振出の予定日に時間消化休暇を利用して振出扱いとしたい場合に設定します。

組み合わせ可能勤務種類一覧

No	勤務種類	組合せ	備考	No	勤務種類	組合せ	備考
1	出勤	1日:出勤		49	欠勤	1日:欠勤	
2		半日:出勤+なし		50		半日:欠勤+出勤	
3		半日:なし+出勤		51		半日:出勤+欠勤	
4		半日:出勤+休日		52		半日:欠勤+振出	※
5		半日:休日+出勤		53		半日:振出+欠勤	※
6		半日:出勤+振出	※	54		半日:欠勤+年休	
7		半日:振出+出勤	※	55		半日:年休+欠勤	
8		半日:出勤+振休	※	56		半日:欠勤+時消	
9		半日:振休+出勤	※	57		半日:時消+欠勤	
10	休日	1日:休日		58		半日:欠勤+代休	
11		半日:休日+振出	※	59		半日:代休+欠勤	
12		半日:振出+休日	※	60		半日:欠勤+休日	
13		半日:休日+振休	※	61		半日:休日+欠勤	
14		半日:振休+休日	※	62		半日:欠勤+振休	※
15	休日出勤	1日:休出		63		半日:振休+欠勤	※
16	年休	1日:年休		64	代休	1日:代休	
17		半日:年休+出勤		65		半日:代休+出勤	
18		半日:出勤+年休		66		半日:出勤+代休	
19		半日:年休+振出	※	67		半日:代休+振出	※
20		半日:振出+年休	※	68		半日:振出+代休	※
21		半日:年休+休日		69		半日:代休+年休	
22		半日:休日+年休		70		半日:年休+代休	
23		半日:年休+振休	※	71		半日:代休+時消	
24		半日:振休+年休	※	72		半日:時消+代休	
25	積立年休	1日:積立年休		73		半日:代休+休日	
26		半日:積立+出勤		74		半日:休日+代休	
27		半日:出勤+積立		75		半日:代休+振休	※
28		半日:積立+振出	※	76		半日:振休+代休	※
29		半日:振出+積立	※	77	振替出勤	1日:振出	
30		半日:積立+休日		78	振替休日	1日:振休	
31		半日:休日+積立		79	連続勤務	1日:連続勤務	
32		半日:積立+振休	※	80	休業	1日:休業	
33		半日:振休+積立	※	81	時間消化休暇	1日:時消	
34	特休	1日:特休		82		半日:時消+出勤	
35		半日:特休+出勤		83		半日:出勤+時消	
36		半日:出勤+特休		84		半日:時消+振出	※
37		半日:特休+振出	※	85		半日:振出+時消	※
38		半日:振出+特休	※	86		半日:時消+年休	
39		半日:特休+年休		87		半日:年休+時消	
40		半日:年休+特休		88		半日:時消+休日	
41		半日:特休+時消		89		半日:休日+時消	
42		半日:時消+特休		90		半日:時消+振休	※
43		半日:特休+代休		91		半日:振休+時消	※
44		半日:代休+特休					
45		半日:特休+休日					
46		半日:休日+特休					
47		半日:特休+振休	※				
48		半日:振休+特休	※				

※・・・振休の管理を行う場合のみ設定可